



下野市立石橋小学校

# 校長室だより

令和4年11月15日発行 文責 設樂孝男



教育目標

「ふるさとを愛し  
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



立冬も過ぎ、確実に冬に向かっていと感じる日々となりました。空気も乾燥し、空もすみわたっています。児童たちの服装も、いつの間にか長袖となり、上着も一枚増えました。

先月は、秋の気候の良さを生かして、いろいろな行事がありました。学校行事は、人と人との関わりも多く、学ぶことの多いとても有意義なものです。児童たちも楽しみにしていました。どの行事も、無事に目的を達成することができました。ご協力ありがとうございました。11月下旬には、低学年の校外学習があります。体調を整え、楽しく学んできてほしいと思います。

「灯火親しむべき候」といわれる秋は過ぎたとはいえ、まだまだ、読書には良い季節です。ご家庭でも、読書の奨励をお願いします。

## 児童表彰



10月20日に児童表彰が行われました。これは、児童の良さを見いだして表彰し、児童に自信と誇りをもたせ、健全な心身の発達を助長することを目的に、下野市が毎年行っている行事です。

6年生は、一人一人坂村市長からメダルを、石崎教育長から賞状をいただきました。



## 授業研究会

10月は、研究授業に多くの教員が取り組みました。5年生では、国語の授業で自分の考えを書くことにポイントを置いた授業を行いました。授業の初めの時間に、書く練習を継続して行ってきたことで、書くことへの抵抗が薄らぎ、ほとんどの児童が自分の考えをすらすらと書くことができました。「継続は力なり」と言われますが、やはり積み重ねていくと、できないこともできるようになる、努力は報われるのだなと実感しました。3年生の道德の授業では、働くことについて二宮金次郎の話から学びました。みんなのことを考えて働くと相手もうれしくなるし自分もうれしいという考えもち、実践意欲が高まった児童もいました。

特別支援学級の人権の授業では、友達の良さを見つけ、伝えることでよりよい人間関係を築く技能を身につけると共に、友達の自尊意識を高めことができました。

研究授業は、参観する教員も多く、児童たちは、いつも以上に張り切ります。少しでも、学力や情操面での成長が見られるように、これからも教員としての資質の向上を目指していきます。



## 国体観戦



10月5日に5・6年生が「いちご一会とちぎ国体」のサッカーを観戦しました。あいにくの天気でしたが、42年ぶりに本県で開催された国民体育大会を生で観戦できたことは良い経験になったことと思います。



## 5年 校外学習

10月12日に5年生が日光へ行きました。二社一寺をグループで巡り、日光彫りの体験をしてきました。時間があまりない中で、グループで協力しながら、楽しく見学していました。日光彫りも、初めて使うひっかき刀に悪戦苦闘しながらも、徐々に扱いに慣れ、良い作品ができました。



## 4年 宿泊学習

10月18日から1泊2日で、4年生がなすこうげん自然の家で宿泊学習を行いました。天気予報が良い意味で外れ、気持ちよくハイキングやオリエンテーリングができました。また、フクロウの絵付けでは個性豊かなフクロウができあがりました。キャンドルファイヤーも仲良く楽しむことができました。



## 3年 校外学習

10月14日に3年生が校外学習でモビリティリゾートもてぎに行きました。タイヤのゴムの堅さによる乗り心地の違いを体験したり、里山の観察をしたりしました。巨大ネットの森「SUMIKA」では、楽しく遊んでいました。レーシングカーの音を聞きながら食べた弁当も良い思い出となりました。



## 2年 まち探検

10月27日に2年生が、生活科の学習で「まち探検」をしました。グループごとに学校近辺のお店を訪れ、仕事を見させていただいたり、質問をしたりして勉強しました。各グループには、保護者の方にボランティアで帯同してもらいました。ご協力ありがとうございました。



石橋小学校のHPはこちらです。右のQRコードでもご覧いただけます。  
[http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e\\_school/ishisho/index.html](http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/ishisho/index.html)

